

# スクールライフ!

鶴岡市にある10校の高等学校と高等専門学校。  
その学校ならではの取り組みや活動を生徒・学生が紹介します。

## No. 9 シーサイドフェスティバル、海洋訓練/加茂水産高校



[学校概要] ○創立…昭和21年 ○学科…海洋技術科、海洋資源科 ○校訓…熱・意気・団結、不屈不撓、質実剛健 ○県内唯一の水産高校として「海・船・水産物のスペシャリスト」を育成

○今年4月に、文部科学省から「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール」に指定される



紹介者  
生徒会長  
鈴木哲平さん  
(海洋資源科3年生)

### ★シーサイドフェスティバル

2年に一度開催しているシーサイドフェスティバルは、砂浜での運動会です。海と関わる機会の多い水産高校らしい行事で、ビーチフラッグスなどの競技が行われ、熱戦が繰り広げられます。今年は「sea summer～若き力を解き放て～」をテーマに7月10日に開催。それぞれの競技に全力で挑む水高生の姿は、まさにテーマそのものでした。

競技種目の決定や機材の手配などの準備、また当日の進行・実況まで、全て生徒が主体となって行うので、

全校生徒の気持ちを1つにすることが成功につながります。そこで生徒会では、準備の段階から協力を呼び掛けることで気持ちをまとめていこうと考えました。みんなが進んで準備に参加し協力し合ったことで一体感が生まれたと思います。当日の盛り上がりは忘れられません。高校生活の大切な思い出となりました。

次は2年後の開催。今の1年生が3年生になる年です。1年生には今年を超えるようなシーサイドフェスティバルにしてほしいですね。



紹介者  
遠藤晃希さん  
(海洋資源科1年生)

### ★海洋訓練

創立以来続けられている海洋訓練は、水産高校の生徒として海に慣れ、また海の厳しさを知るための大事な伝統行事で、毎年夏に1年生が取り組みます。

海洋訓練とは「遠泳」で、複数の班に分かれ、高校裏の加茂港から湯野浜海水浴場まで、約4kmの距離を各班隊列を組んで泳ぎます。本番の7月28日に向けて、約1週間前から

海に出て練習しましたが、当日は天気が悪く波も高かったため、隊列を保つのが難しく苦勞しました。でも、一緒に泳いでいる班の仲間たちで声を掛け合い、励まし合えたことで、団結が強まったと思います。

この経験を生かして、一人前の水高生になれるよう、これからの高校生活を頑張っていきたいです。



ク等と連携し、求職者のニーズに応じた就業相談・求人紹介を行います。

○対象 35歳以下の市民の方・UIJターンを希望する方

②内職相談 在宅での仕事をあつせんします。

○対象 市内または三川町に在住の方(年齢不問)

③ハローワーク求人情報検索サービス ハローワークの求人情報を自由に検索・閲覧できるパソコンを設置しています(求人票の印刷も可(5枚まで)。USBメモリ等の使用は不可)。

ご利用の際はワークサポートルーム相談員にお申し出ください。

○利用時間 1回30分

④各種情報提供 合同面接会やスキルアップセミナーの開催等の情報を提供。また、就職に関するパンフレット等も設置しています。

◎問合せ 鶴岡ワークサポートルーム ☎25・2215(相談を希望する場合は、事前にご連絡ください)

……こちらもご利用ください……

◎山形県Uターン情報センター(東京都千代田区) ☎03・5212・8996

専門相談員によるUIターン就職相談や県内企業の就職情報の提供をしています。